

意外な姿に驚き！

# カシューナッツの輸入



平成 27 年における、  
横浜港の輸入シェアは、**28 年連続全国第 1 位**  
輸入数量及び輸入金額は、全国・横浜港とも**過去最高**

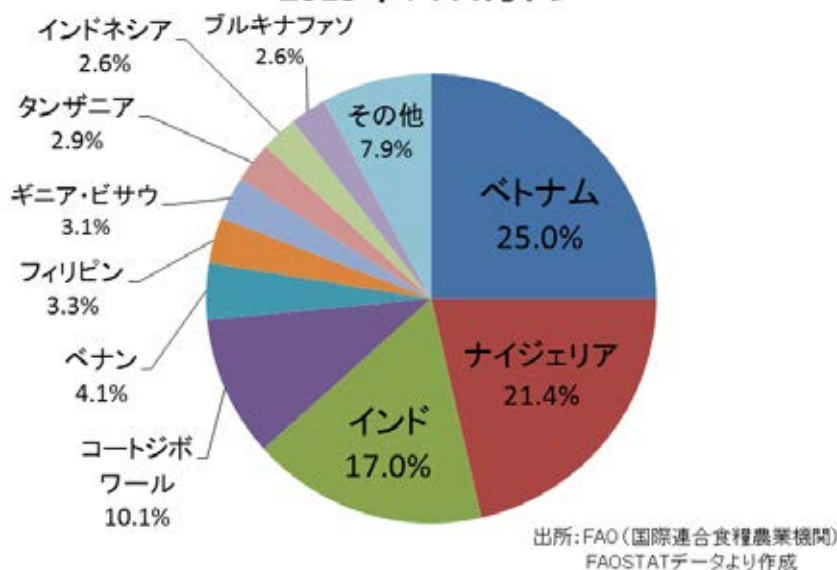
## はじめに

ブラジル原産のカシューナッツは、16 世紀にブラジルに入ったポルトガル人がアフリカやインドに移植したことで世界に広がっていったようです。当初は、海岸地帯の土砂流亡を防止する目的で植えられていたものが、その後、ナッツとして食用を目的とした生産に目が向けられ、世界中で食べられるようになりました。

お酒のおつまみなどのテーブルナッツとして、私たちがよく目にするカシューナッツは、熱帯性の地域で栽培されているため、生育状況を目にする機会はありませんが、その実はかなり意外な姿を見せてくれます（後記「カシューナッツのミニ知識」参照）。

平成 27 年のカシューナッツの輸入数量及び輸入金額は、比較可能な昭和 63 年以降、全国・横浜港ともに過去最高となり、横浜港は 28 年連続して全国第 1 位となりました。今月は、「カシューナッツの輸入」について特集します。

## カシューナッツ(殻付き)の国別生産量 2013年:444万トン



本特集の「カシューナッツの輸入」は、統計品目番号 0801.31-000（殻付きのもの）及び 0801.32-000（殻を除いたもの）をとりまとめたものです。（平成 7 年以前は、0801.30-000（カシューナッツ））

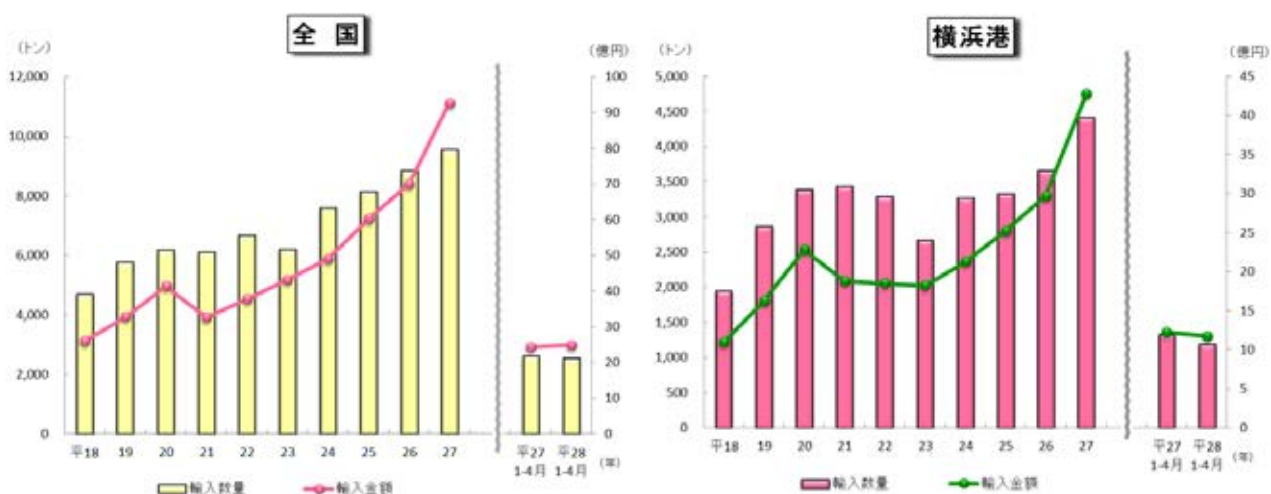
## 輸入動向

平成 27 年の全国における、カシューナッツの輸入実績は、輸入数量が 9,549 トン（対前年比 7.9%増） 輸入金額が 92 億 62 百万円（同 32.4%増）でした。

このうち横浜港においては、輸入数量が 4,409 トン（対前年比 20.5%増） 輸入金額が 42 億 76 百万円（同 44.2%増）となりました。

また、10 年前の平成 18 年と比べますと、数量では 2 倍以上、金額では 3 倍以上に増加しており、いずれも現在の統計品目番号となった昭和 63 年以来、全国及び横浜港ともに過去最高となりました。

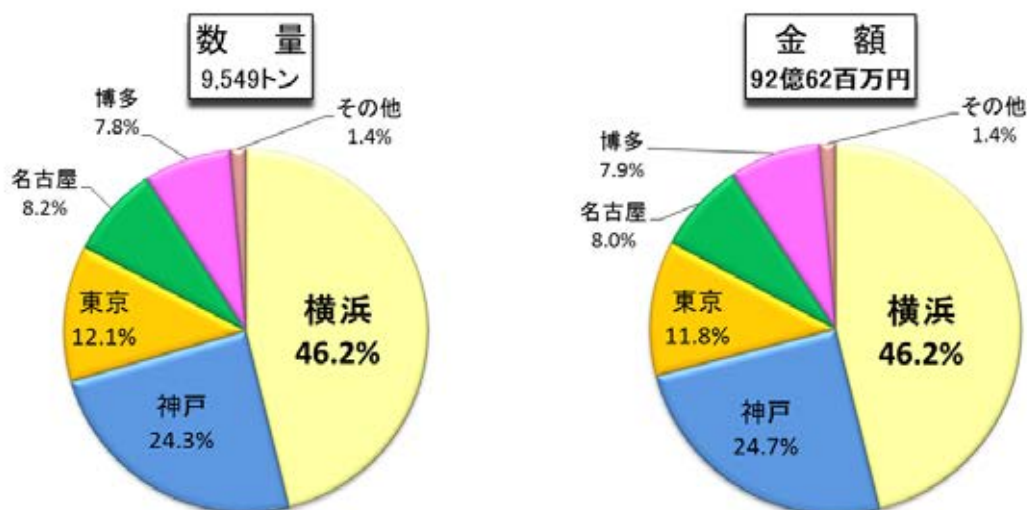
カシューナッツの輸入が増えた要因として、アーモンドやくるみをはじめとするナッツ全般が美容や健康によいとの認知が広まってきていることがあげられます。



## 港別輸入シェア

平成 27 年において、横浜港は輸入数量及び輸入金額ともに 5 割弱のシェアを占めており、現在の統計品目番号となった昭和 63 年以来、28 年連続して全国第 1 位となりました。

横浜港での輸入が多い要因としては、大消費地を後背地に持つことに加え、古くからカシューナッツが輸入されていることから、取扱いに慣れた物流業者が多いことなどがあげられます。



## 国別輸入シェア

平成 27 年は、全国では 6 カ国から、横浜港では 3 カ国からカシューナッツが輸入されています。国別の輸入金額をみると、全国及び横浜港ともに、インド及びベトナムが多く、この 2 か国で 99% 以上のシェアを占めています。

インドからの輸入が特に多い要因としては、長年の取引による信頼関係に加え、インドのカシューナッツは味や色といった品質が高いことなどがあげられます。

### 全 国

国名	数量		輸入額	
	(トン)	構成比	(百万円)	構成比
インド	7,874	82.5%	7,788	84.1%
ベトナム	1,637	17.1%	1,435	15.5%
ケニア	32	0.3%	28	0.3%
スリランカ	5	0.1%	10	0.1%
その他	1	0.0%	2	0.0%
計	9,549	100.0%	9,262	100.0%

### 横浜港

国名	数量		輸入額	
	(トン)	構成比	(百万円)	構成比
インド	4,019	91.2%	3,946	92.3%
ベトナム	387	8.8%	325	7.6%
スリランカ	3	0.1%	5	0.1%
計	4,409	100.0%	4,276	100.0%

## 輸入通関単価の推移

カシューナッツの輸入通関単価は、過去 10 年間で 1.5 倍以上高価になっています。この背景について業界では、

新興国をはじめとする世界的なナッツ需要の高まり

アーモンドやクルミの一大産地であるカリフォルニア州の大規模な干ばつにより、主要ナッツの相場が高騰したことによるカシューナッツ需要の高まり

為替の影響

などが要因とみています。



## 今後の見通し

業界では、カシューナッツの輸入について、短期的には異常気象の影響により収量が見込めない年があることなどによる輸入減少が懸念されるものの、  
ナッツが健康によいとの認知が定着しつつあること  
アーモンドなどと同等の知名度向上により更なる増加が期待できること  
など、長期的には緩やかな増加傾向で推移するものとみています。

<取材協力> 東邦物産株式会社、豊通食料株式会社、  
日本ナッツ協会、株式会社ブラクストン（五十音順）

### 【この資料に関する問い合わせ】

横浜税関 調査部 調査統計課 Tel 045-212-6100（直通）

〒231-8401 横浜市中区海岸通1-1（横浜税関 本関庁舎1階）

<http://www.customs.go.jp/yokohama/>

本資料を他に転載するときには、横浜税関の資料による旨を必ず注記して下さい。

また、財務省貿易統計（検索ページ）

<http://www.customs.go.jp/toukei/srch/top.htm>

にて、貿易統計データの検索・閲覧が可能ですので、ご利用ください。

# カシューナッツの輸入に係る各種データ

## 1. 世界のカシューナッツ生産量（2013年） （単位：トン）

国名	生産量	構成比
ベトナム	1,110,800	25.0%
ナイジェリア	950,000	21.4%
インド	753,000	17.0%
コートジボワール	450,000	10.1%
ベナン	180,000	4.1%
フィリピン	146,289	3.3%
ギニア・ビサウ	138,195	3.1%
タンザニア	127,947	2.9%
インドネシア	117,400	2.6%
ブルキナファソ	115,000	2.6%
その他	351,329	7.9%
合計	4,439,960	100.0%

（出所）FAO（国際連合食糧農業機関）FAOSTATデータ 2016.5

## 2. カシューナッツの輸入実績推移

年	全 国				横 濱 港							
	数量（トン）	前年比	金額（千円）	前年比	通関単価（円/KG）	数量（トン）	前年比	全国比	金額（千円）	前年比	全国比	通関単価（円/KG）
昭和63年	3,718	-	2,994,439	-	805	2,422	-	65.1%	1,980,712	-	66.1%	818
平成元年	3,794	102.0%	2,888,217	96.5%	761	2,201	90.9%	58.0%	1,676,747	84.7%	58.1%	762
2年	4,298	113.3%	3,164,092	109.6%	736	2,415	109.7%	56.2%	1,767,620	105.4%	55.9%	732
3年	5,530	128.7%	4,380,147	138.4%	792	3,319	137.4%	60.0%	2,626,425	148.6%	60.0%	791
4年	4,892	88.5%	3,279,610	74.9%	670	2,975	89.7%	60.8%	1,999,346	76.1%	61.0%	672
5年	5,621	114.9%	3,098,026	94.5%	551	3,341	112.3%	59.4%	1,844,869	92.3%	59.5%	552
6年	5,665	100.8%	2,944,397	95.0%	520	3,269	97.8%	57.7%	1,696,048	91.9%	57.6%	519
7年	6,413	113.2%	3,181,055	108.0%	496	4,040	123.6%	63.0%	2,010,996	118.6%	63.2%	498
8年	6,564	102.4%	3,966,566	124.7%	604	3,794	93.9%	57.8%	2,288,578	113.8%	57.7%	603
9年	6,526	99.4%	4,098,046	103.3%	628	3,710	97.8%	56.8%	2,302,085	100.6%	56.2%	620
10年	5,559	85.2%	3,786,857	92.4%	681	3,135	84.5%	56.4%	2,119,380	92.1%	56.0%	676
11年	4,922	88.5%	3,573,488	94.4%	726	2,890	92.2%	58.7%	2,088,688	98.6%	58.4%	723
12年	5,752	116.9%	3,581,751	100.2%	623	3,272	113.2%	56.9%	2,058,327	98.5%	57.5%	629
13年	5,833	101.4%	3,142,619	87.7%	539	2,991	91.4%	51.3%	1,629,525	79.2%	51.9%	545
14年	6,717	115.2%	3,423,780	108.9%	510	3,778	126.3%	56.2%	1,909,896	117.2%	55.8%	506
15年	5,457	81.2%	2,533,845	74.0%	464	2,823	74.7%	51.7%	1,300,416	68.1%	51.3%	461
16年	6,908	126.6%	3,402,724	134.3%	493	3,610	127.9%	52.3%	1,779,011	136.8%	52.3%	493
17年	5,918	85.7%	3,626,919	106.6%	613	2,936	81.3%	49.6%	1,790,920	100.7%	49.4%	610
18年	4,690	79.3%	2,599,685	71.7%	554	1,940	66.1%	41.4%	1,095,083	61.1%	42.1%	564
19年	5,767	123.0%	3,280,124	126.2%	569	2,860	147.4%	49.6%	1,625,847	148.5%	49.6%	569
20年	6,171	107.0%	4,131,641	126.0%	669	3,381	118.2%	54.8%	2,279,241	140.2%	55.2%	674
21年	6,101	98.9%	3,269,179	79.1%	536	3,438	101.7%	56.3%	1,875,114	82.3%	57.4%	545
22年	6,678	109.5%	3,775,508	115.5%	565	3,285	95.6%	49.2%	1,846,260	98.5%	48.9%	562
23年	6,190	92.7%	4,310,513	114.2%	696	2,671	81.3%	43.1%	1,821,630	98.7%	42.3%	682
24年	7,602	122.8%	4,905,832	113.8%	645	3,266	122.3%	43.0%	2,125,931	116.7%	43.3%	651
25年	8,146	107.2%	6,017,701	122.7%	739	3,331	102.0%	40.9%	2,522,116	118.6%	41.9%	757
26年	8,846	108.6%	6,996,255	116.3%	791	3,660	109.9%	41.4%	2,965,225	117.6%	42.4%	810
27年	9,549	107.9%	9,261,748	132.4%	970	4,409	120.5%	46.2%	4,275,867	144.2%	46.2%	970
平成27年1-4月	2,621	102.3%	2,431,692	124.4%	928	1,329	123.5%	50.7%	1,223,508	144.2%	50.3%	921
平成28年1-4月	2,542	97.0%	2,487,521	102.3%	978	1,192	89.7%	46.9%	1,169,375	95.6%	47.0%	981

（注）平成28年1月～3月分は推報値。平成28年4月分は輸入9桁速報値。

3. カシューナッツの国別輸入実績(平成27年)

全 国						横浜港					
国名	数量(トン)	構成比	金額(千円)	構成比	通関単価(円/KG)	国名	数量(トン)	構成比	金額(千円)	構成比	通関単価(円/KG)
全世界	9,549	100.0%	9,261,748	100.0%	970	全世界	4,409	100.0%	4,275,867	100.0%	970
インド	7,874	82.5%	7,787,677	84.1%	989	インド	4,019	91.2%	3,946,275	92.3%	982
ベトナム	1,637	17.1%	1,434,890	15.5%	877	ベトナム	387	8.8%	324,857	7.6%	840
ケニア	32	0.3%	28,101	0.3%	885	スリランカ	3	0.1%	4,735	0.1%	1,555
スリランカ	5	0.1%	9,519	0.1%	1,887						
インドネシア	1	0.0%	1,262	0.0%	1,753						
タンザニア	0	0.0%	299	0.0%	2,199						

4. カシューナッツの港別輸入実績(平成27年)

港 名	数量(トン)	構成比	金額(千円)	構成比	通関単価(円/KG)
全 国	9,549	100.0%	9,261,748	100.0%	970
横浜	4,409	46.2%	4,275,867	46.2%	970
神戸	2,322	24.3%	2,291,023	24.7%	987
東京	1,158	12.1%	1,094,297	11.8%	945
名古屋	787	8.2%	737,583	8.0%	938
博多	740	7.8%	735,007	7.9%	993
その他	134	1.4%	127,971	1.4%	958

5. 主要ナッツの輸入通関単価動向(全国)

年	カシューナッツ		くるみ		アーモンド	
	通関単価(円/KG)	前年比	通関単価(円/KG)	前年比	通関単価(円/KG)	前年比
平成18年	554	90.4%	730	126.1%	863	111.1%
19年	569	102.6%	782	107.1%	691	80.1%
20年	669	117.7%	948	121.3%	543	78.5%
21年	536	80.0%	556	58.6%	412	75.9%
22年	565	105.5%	665	119.8%	475	115.3%
23年	696	123.2%	700	105.2%	433	91.2%
24年	645	92.7%	854	122.0%	448	103.3%
25年	739	114.5%	1,030	120.7%	686	153.2%
26年	791	107.1%	1,250	121.3%	884	128.8%
27年	970	122.6%	1,343	107.5%	1,236	139.8%
平成27年1-4月	928	121.7%	1,441	122.1%	1,140	136.8%
平成28年1-4月	978	105.5%	807	56.0%	1,195	104.8%

(注) 平成28年1月～3月分は確報値。平成28年4月分は輸入9桁速報値。

統計品目番号

くるみ : 0802.31-000(殻付きのもの)及び0802.32-000(殻を除いたもの)

アーモンド : 0802.11-100,200(殻付きのもの)及び0802.12-100,200(殻を除いたもの)

# カシューナッツのミニ知識

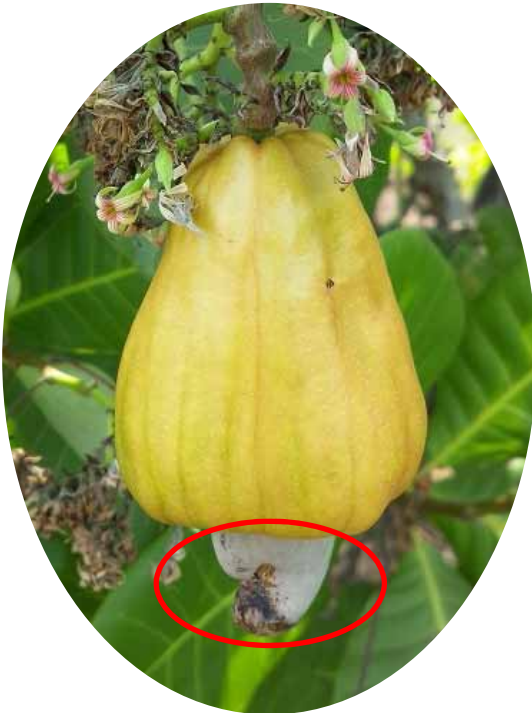
## 1. 栽培状況

カシューナッツの木は、10～15mの熱帯性常緑高木で、樹幹の低い位置から分枝するため、広がりのある樹形となります。

花は枝の先端につき、開花後、花托が肥大して長さ5～10cm、黄色から黄赤色の西洋梨のような形をしたカシューアップルとなり、その先端に長さ3～5cmの勾玉状の果実が飛び出して付着しているような珍しい形態をしています。



カシューツリー



カシューアップル



殻付きのカシューナッツ

私たちが食べるカシューナッツは、灰色のかたい殻で出来たこの果実の中に含まれる勾玉状の種子（仁）の部分です。

収量は様々ですが、インドでは一本当たり殻付きの状態の収量が約10～20kgで、その約30%がカシューナッツの収量となります。

カシューナッツの生産過程においては、殻付きの果実から種子(仁)を取り出すことが重要で面倒な作業ですが、インドで従来から行われていた一般的な方法は、果実を加熱し、もろくなった殻を割って取り出す方法です。殻の中には、刺激性で毒性のあるオイルが含まれており取扱いには注意が必要なため、現在も人手による伝統的な方法で行われているものの、機械化も進んでいるようです。



殻割りの作業風景

## 2. カシューナッツの種子以外の利用

### ・カシューアップル

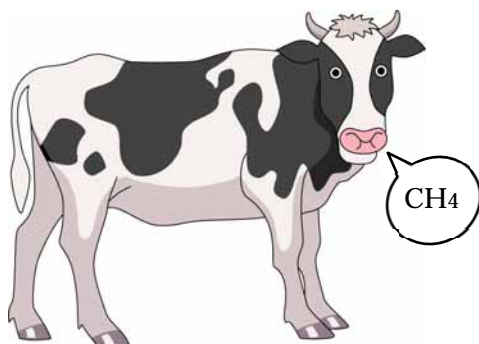
カシューアップルは、酸味と渋みがありやや繊維質ですが、完熟果には甘みもあります。果汁は清涼飲料となり、ブラジルではレモネードに似たキャジュアダ(cajuada)が大衆飲料となっています。

また、果汁を発酵させると、アルコール飲料ができ、インドでは「フェニ」と呼ばれる蒸留酒が作られています。

### ・カシューナッツの殻

殻からは、黒い毒々しい油性の液(カシューシェルオイル 又は CNSL)が採れ、シロアリなどの防虫効果があるため、木材の保護材やインクとして利用されています。

最近の研究では、殻の成分を用いた「バイオプラスチック」や、家畜の発するメタンガスの発生を抑えるための「機能性飼料」などへの応用も期待されているようです。



参考文献：「果実の事典」朝倉出版

「図解熱帯の果実」岩佐俊吉 著 養賢堂発行

写真提供：東邦物産 株式会社